



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 シーキューブ株式会社
 コード番号 1936 URL <http://www.c-cube-g.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 渉
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 平手 一幸
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 052-332-8023

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	26,005	5.0	937		1,033		582	
29年3月期第2四半期	24,776	0.0	29		71	44.6	72	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 927百万円 (%) 29年3月期第2四半期 122百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	21.63	
29年3月期第2四半期	2.68	

(注) 平成30年3月期第2四半期の経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「 」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	47,552	34,622	71.2
29年3月期	47,916	33,923	69.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 33,841百万円 29年3月期 33,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		8.00	14.00
30年3月期		6.00			
30年3月期(予想)				8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	7.9	2,000	10.3	2,200	7.7	1,500	22.3	55.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	27,644,699 株	29年3月期	27,644,699 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	714,313 株	29年3月期	714,247 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	26,930,419 株	29年3月期2Q	26,931,131 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、中期経営計画「SGK2020」に基づき、一般設備工事での飛躍的拡大に向けて、成長分野での事業拡大に挑戦してまいりました。加えて、情報サービス事業では、他社製品との差別化と高付加価値化を追求することにより新たなユーザーの開拓に注力してまいりました。また、基盤事業となる通信設備工事では、光コラボレーションモデルの堅調な伸びや保守業務の拡大および基地局整備工事の進展により売上が増加基調で推移したことに加え、東京オリンピック・パラリンピック関連では、静岡県伊豆市で開催される自転車競技のルート整備工事に関する通信設備の設計業務を受注するなど、グループ一体で様々な施策展開を積み重ねてまいりました。その結果、受注高295億86百万円(前年同四半期比103.3%)、売上高260億5百万円(前年同四半期比105.0%)、営業利益9億37百万円(前年同四半期営業損失29百万円)、経常利益10億33百万円(前年同四半期経常利益71百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては5億82百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純損失72百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 通信建設事業

受注高は245億11百万円(前年同四半期比107.3%)、売上高は209億30百万円(前年同四半期比110.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は8億77百万円(前年同四半期セグメント利益(営業利益)56百万円)となりました。

② 情報サービス事業

売上高は50億75百万円(前年同四半期比87.5%)となり、セグメント利益(営業利益)は37百万円(前年同四半期セグメント損失(営業損失)1億8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は475億52百万円(前連結会計年度末479億16百万円)となりました。その減少の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。負債は129億30百万円(前連結会計年度末139億93百万円)となりました。その減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少によるものであります。純資産は346億22百万円(前連結会計年度末339億23百万円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日の「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,164	10,571
受取手形・完成工事未収入金等	16,589	12,800
未成工事支出金	1,896	2,677
商品	100	332
仕掛品	69	139
材料貯蔵品	445	459
繰延税金資産	386	476
その他	815	635
貸倒引当金	△21	△19
流動資産合計	28,446	28,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,454	4,328
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	1,113	1,057
土地	8,145	8,161
その他（純額）	75	67
有形固定資産合計	13,788	13,614
無形固定資産		
のれん	189	142
その他	695	601
無形固定資産合計	884	743
投資その他の資産		
投資有価証券	3,011	3,424
繰延税金資産	954	824
その他	832	875
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	4,796	5,121
固定資産合計	19,470	19,479
資産合計	47,916	47,552

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,686	4,779
短期借入金	1,395	1,100
1年内返済予定の長期借入金	51	798
リース債務	61	69
未払法人税等	403	477
未成工事受入金	173	211
賞与引当金	509	744
役員賞与引当金	98	61
工事損失引当金	82	253
その他	1,839	1,459
流動負債合計	10,301	9,954
固定負債		
長期借入金	978	204
リース債務	107	116
再評価に係る繰延税金負債	311	311
役員退職慰労引当金	229	210
退職給付に係る負債	2,005	2,060
その他	59	72
固定負債合計	3,691	2,975
負債合計	13,993	12,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,104	4,104
資本剰余金	3,804	3,804
利益剰余金	26,283	26,650
自己株式	△136	△136
株主資本合計	34,056	34,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	824	1,113
土地再評価差額金	△1,713	△1,713
退職給付に係る調整累計額	3	19
その他の包括利益累計額合計	△885	△581
非支配株主持分	752	781
純資産合計	33,923	34,622
負債純資産合計	47,916	47,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高		
完成工事高	18,973	20,930
商品売上高	5,803	5,075
売上高合計	24,776	26,005
売上原価		
完成工事原価	17,817	18,983
商品売上原価	4,962	4,077
売上原価合計	22,780	23,060
売上総利益		
完成工事総利益	1,155	1,946
商品売上総利益	840	997
売上総利益合計	1,996	2,944
販売費及び一般管理費	2,025	2,007
営業利益又は営業損失(△)	△29	937
営業外収益		
受取利息及び配当金	41	42
受取保険金	11	2
受取賃貸料	36	35
その他	37	33
営業外収益合計	127	113
営業外費用		
支払利息	5	4
賃貸費用	11	10
その他	10	2
営業外費用合計	26	17
経常利益	71	1,033
特別利益		
固定資産売却益	8	8
投資有価証券売却益	0	—
その他	0	0
特別利益合計	10	8
特別損失		
固定資産除売却損	3	4
その他	2	—
特別損失合計	6	4
税金等調整前四半期純利益	74	1,037
法人税、住民税及び事業税	325	488
法人税等調整額	△177	△71
法人税等合計	147	417
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△73	620
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	37
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△72	582

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△73	620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65	291
退職給付に係る調整額	16	16
その他の包括利益合計	△49	307
四半期包括利益	△122	927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119	887
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	40

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	74	1,037
のれん償却額	64	47
減価償却費及びその他の償却費	615	560
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△41	△36
工事損失引当金の増減額(△は減少)	454	170
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	64	78
受取利息及び受取配当金	△41	△42
支払利息	5	4
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
売上債権の増減額(△は増加)	4,204	3,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,544	△1,097
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,694	△906
その他の負債の増減額(△は減少)	△582	△379
その他	449	449
小計	2,028	3,675
利息及び配当金の受取額	41	42
利息の支払額	△5	△4
法人税等の支払額	△339	△393
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,725	3,319
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△52	△100
定期預金の払戻による収入	47	94
有形固定資産の取得による支出	△379	△339
有形固定資産の売却による収入	13	10
投資有価証券の売却による収入	50	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△877	—
その他	166	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,029	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△230	△295
長期借入金の返済による支出	△28	△26
配当金の支払額	△215	△215
非支配株主への配当金の支払額	△14	△11
その他	△48	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△536	△587
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	158	2,401
現金及び現金同等物の期首残高	7,345	7,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,504	10,343

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信建設事業	情報サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,973	5,803	24,776	—	24,776
セグメント間の 内部売上高又は振替高	152	286	438	△438	—
計	19,125	6,089	25,215	△438	24,776
セグメント利益又は セグメント損失(△)	56	△108	△52	23	△29

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信建設事業	情報サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,930	5,075	26,005	—	26,005
セグメント間の 内部売上高又は振替高	127	233	361	△361	—
計	21,057	5,308	26,366	△361	26,005
セグメント利益	877	37	915	21	937

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。